

令和4年度 岡山労働局長表彰 受賞おめでとうございます！

令和4年11月7日、イオンモール岡市内の岡山未来ホールにおいて岡山労働局長表彰式がとり行われました。これは安全衛生に関する水準が良好でその取り組みが他の模範である事業場及び、長年にわたり地域又は団体等の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に表彰を行うものです。

岡山労働基準監督署管内においては下記2事業場及び1個人が受賞されました。



写真右から 岡山労働局長、河村淳一氏、株式会社東洋紡カンキョーテクノ岡山工場、橋本興産株式会社、岡山労働基準監督署長（順不同）

岡山労働局長 優良賞（安全確保対策）
株式会社東洋紡カンキョーテクノ岡山工場
 （コロナ禍において安全衛生活動の手法を見直さざるを得ない状況の中でも努力を続け、危険の見える化、ピッキング作業の見直しによる高所作業廃止に成功しました）

岡山労働局長 奨励賞（安全確保対策）
橋本興産株式会社（ハシモトホームズ）
 （木造家屋建築工事業の元請として、自社のみならず現場に入場する全ての者に厳しい自社基準を求め現場の4S活動を徹底しています）

岡山労働局長 安全衛生推進賞
河村 淳一（建設業労働災害防止協会 岡山地区安全指導者協議会 元幹事長）
 （建設業労働災害防止協会の指導者として岡山地区の建設現場のパトロールを行い、建設業界の安全衛生意識の向上に貢献されました）



受賞された事業場におかれましては引き続き安全衛生活動の充実を図り、無災害記録が継続されることをお祈り申し上げます。また、河村様におかれましては益々のご活躍をお祈り申し上げます。おめでとうございます。



トラックの「改善基準告示」見直しの主なポイント（概要）

長時間・過重労働の実態にある自動車運転者の健康確保等の観点から、見直しが行われました。令和4年12月までに改善基準告示が改正され、周知準備期間を経て令和6年4月から改善基準告示が施行されます。裏面の**特別相談センター**もご活用ください。

	現行	見直し後
1年の拘束時間	3516時間	原則：3300時間 （-216時間）
1か月の拘束時間	原則：293時間	原則：284時間 （-9時間）
	最大：320時間	最大：310時間 （-10時間）
最大拘束時間	16時間	15時間 （-1時間）
1日の休息期間	継続8時間	継続11時間を基本とし、9時間下限 （+1時間）

労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは
 労働者の安全と健康確保のお問い合わせは
 労災保険・労働保険等のお問い合わせは
 解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第1～4方面（086-225-0591）
 安全衛生課（086-225-0592）
 労災課（086-225-0593）
 総合労働相談コーナー（086-283-4540）



厚生労働省 岡山労働局
 岡山労働基準監督署

2023(R5).4.1 施行、2024(R6).4.1 施行

リスクアセスメント結果に基づくばく露低減措置が求められます

リスクアセスメント結果を踏まえ、労働者がリスクアセスメント対象物にばく露される程度を最小限度にすることが義務付けられます。

さらに、厚生労働大臣が定める物質（濃度基準値設定物質）は、リスクアセスメント結果を踏まえ労働者がばく露される濃度を基準値以下とすることが義務付けられます。

POINT

リスクアセスメントやばく露低減措置では、濃度基準値以下であるかを必ず確認しましょう。その際、推定ツール（CREATE-SIMPLE 等）や、実測法（個人ばく露測定、簡易測定法等）を組み合わせることで行うことが効果的です。



CREATE-SIMPLE



個人ばく露測定

POINT

濃度基準値が定められていない物質は、「米国政府労働衛生専門家会議（ACGIH）のばく露限界値」等を参考に、当該濃度以下とするよう努めましょう。

労働災害発生状況

「休業」は休業4日以上の災害
2022年発生件数と前年同時期比較（死亡11/20速報値、休業10/31速報値）

業種	2022年		2021年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	1	182	1	160	0	22
金属製品	0	29	1	51	1	22
機械器具	0	33	0	20	0	13
化学工業	0	19	0	10	0	9
食料品	1	40	0	39	1	1
その他	0	61	0	40	0	21
建設業	0	103	2	94	2	9
運輸交通業	0	119	0	128	0	9
旅客	0	12	0	11	0	1
道路貨物	0	107	0	117	0	10
第三次産業	1	1379	0	397	1	982
商業	0	121	0	98	0	23
保健衛生	0	1105	0	154	0	951
接客娯楽	0	53	0	53	0	0
その他	1	100	0	92	1	8
その他の業種	0	22	0	7	0	15
全産業	2	1805	3	786	1	1019

2022年（全産業）1805件の内コロナ感染によるものは1129件、2021年（全産業）は786件の内115件

トラック運送事業者のみなさまへ **発着荷主のみなさまへ**

トラック運転者の長時間労働改善 特別相談センター

トラック運転者の長時間労働の改善に向けて、労務管理上の改善、荷主と運送事業者の協力による作業環境の改善等を図るためにご相談を無料で受け付けます。

ドライバーの時間外労働の上限規制、何から手を付けたらいいの？

荷主の立場でできる改善は？

ドライバーの運転時間に限度があったの？

荷待ち時間の削減を、どう進めればいいのか？

**こんな困りごとなど、
ご相談ください！**

**トラック運転者の
長時間労働改善特別相談センター**

ご利用時間：9：00～17：00 休日：土日祝、12/29～1/3

フリーダイヤル **0120-625-109**

知っていますか？ 自分の最低賃金

岡山県 最低賃金

892円

令和4年10月1日から

最低賃金

30円UP

↑

会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人と雇う人のためのルールだよ！

無災害を継続する難しさ

表面の記事にもありますが岡山労働局長表彰で当署管内の2事業場が表彰されました。両社共に労使一体となり熱心に安全衛生活動に取り組んでおられ、長い期間、労働災害の無災害を継続されています。

私は「無災害の継続」は大きく2種類に分けられると思っています。
たまたま運よく災害が発生しなかった期間が続いているだけの「ラッキー無災害」。
対して、日々の安全衛生活動を頑張った結果の「努力の結晶の無災害」。
時に運も大事ではありますが、当然目指していただきたいのは「努力の結晶の無災害」です！
キラリと輝く努力の結晶を磨いていただき、危険設備ゼロ、危険環境ゼロ、危険行動ゼロを職場に築いていただけたらと思います。

さて、年末年始は何かと気ぜわしい時期で労働災害の発生が懸念されます。そうしたことから各災害防止団体において12月から1月にかけて年末年始無災害運動が展開されます。年末年始の労働災害をゼロにし、良い新年をお迎えください。

岡山労働基準監督署 副署長 岸本 英明

